

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、小学校4年生の皆さんに水道の仕組みをわかりやすく解説し、興味・関心を持ってもらうことを目的とした参加型広報活動として、九十九里地域水道企業団と合同で「水道出前講座」を開催しました。

1. 実施日

平成30年6月28日（木） 午前9時20分～午前10時5分
午前10時25分～午前11時10分
午前11時20分～午前12時5分

2. 開催校

大網白里市立大網小学校 4年生 97名

3. 講座の内容

（1）二つの水道局（山武水道、九十九里水道）について

配布資料による山武水道、九十九里水道の各施設の紹介

（2）水の間屋さんについて（九十九里水道）

① 凝集沈殿実験

自然水（川の水）に凝集剤（PAC）を添加して沈殿の様子を観察

② 浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習

（3）水の小売店さんについて（山武水道）

① 配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

② 水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、給水袋の配布など

③ 各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メータ、木樋の展示

以下に出前講座の様子と生徒の感想を掲示します。







子どもたちの感想

- たくさんの時間をかけてきれいな水にしていることが初めて知りました。これから水を出しっぱなしにしないように気をつけたいです。
- 最初は、川からすぐに水道へといっているのかと思っていたから、川の水があんなに汚いとわかってとても驚きました。
- 人が一日に飲む水の量が約3リットルなんて知らなかったです。
- 最後に見た、江戸時代の水道管は木で出来ていてすごかったです。僕は昔のものが好きなので、とても興味深かったです。